

次期一般廃棄物最終処分場候補地 地中埋設物等調査業務委託の結果について

1 調査目的

次期一般廃棄物最終処分場の候補地となっている麻溝台地区について、あらかじめ土地の状況（地中埋設物や堆積物の有無、性状、位置等）を把握するため調査を行ったもの。

2 調査対象地（右図のとおり）

候補地 8…190筆、 候補地 9…146筆
※各候補地の最大範囲を対象としたもので、
整備範囲を確定したものではない。



図 調査対象地

3 調査期間

令和6年5月～令和7年3月

4 調査概要

（1）地歴調査

昭和22年からの航空写真（概ね5年間隔）や登記情報などから土地利用状況を把握し、詳細調査する土地を選定した。

（2）地中埋設物調査

地歴調査結果を基に、レーダー調査により埋設物の有無を推定し、可能性の高い箇所についてボーリング調査を行った。

（3）堆積物調査

堆積物の表層を重機によりすきとり、表層の状況を確認した。更に堆積物上部からボーリングを行い、土以外のものが含まれているか調査した。

※（1）～（3）の調査は、現時点で収集可能な情報に加え、地権者に承諾を得られた範囲内で行ったものであり、候補地内にある全ての土地を正確に評価したものではない。

5 調査結果（右図のとおり）

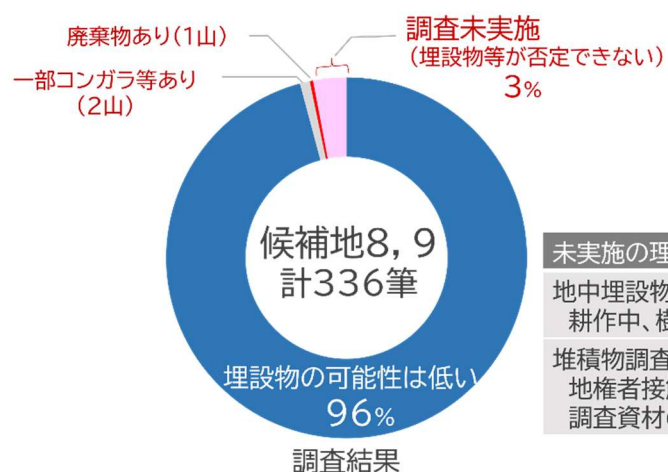
（1）地中埋設物

地中埋設物が存在する可能性が低いことがわかった。

（2）堆積物

廃棄物（1山）及び一部コンクリートガラ等を含む土砂（2山）であることがわかった。

※調査未実施の土地を除く。



未実施の理由	
地中埋設物調査	耕作中、樹木伐採が必要
堆積物調査	地権者接触不可…1山 調査資材の搬入困難…1山